

「小川町・しもざと有機野菜塾 & 貸し菜園」 2012年度コース開催のご案内

初心者でも受講可能！あなたも、今年から有機の野菜づくりを始めませんか！

埼玉県小川町下里集落は、有機の里として全国に知られています。その下里には1971年から有機農業を始めた金子美登さんの「霜里農場」があります。40年にわたってコツコツと有機農業を続け、お米や野菜をつくり、沢山の研修生を育ててきました。今では、集落全体が有機農業になり、研修修了生も100人を超えました。

この「しもざと有機野菜塾」は、金子美登さんと、就農した元研修生を講師に、有機農業の技と思想を通じ、土づくり、安全で美味しい野菜づくり、保存食づくりなどを学びます。家庭菜園や貸し菜園を利用し、有機農法で野菜をつくる人、食べる人を増やし、有機農業の輪を広めていきたいと願っています。ご一緒に楽しく学び、美味しい野菜づくりをしましょう。



【講座内容】

※毎回、30分程度の講義に続いて、塾専用畑または霜里農場にて実習を行います。実習後は、貸し菜園での作業や、講師による巡回指導を行います。

※内容は天候等により変更になる場合もあります。

回	開催日	講義内容	実習内容	講師
1	5月13日(日)	入塾式&オリエンテーション ／有機農業の思想と技術	鍬の使い方と畑の畝立て／夏野菜の定植(果菜類を中心に)	金子、石川、有井
2	6月9日(土)	土づくりと肥料(土壌の物理性・生物性・化学性)	自然の循環に学ぶ堆肥づくり／夏野菜の手入れ(支柱立てと整姿)	石川、有井
3	7月15日(日)	有機稲作の基本技術	在来大豆の種まき／下里集落の田んぼ見学(アイガモ除草等)	石川、有井
4	8月11日(土)	有機農家の匠のワザ(輪作やコンパニオンプランツ、麦のリビングマルチ等)	夏野菜を収穫するポイント／秋冬野菜の播種(人参、レタス、キャベツ、白菜等)	石川、有井
5	9月9日(日)	農薬を使わない病虫害対策／害虫と天敵の話(ミツバチDVDの上映含む)	大根の種まき／秋冬野菜の苗作り(冷床による育苗)	石川、有井
6	10月13日(土)	自家採種について	夏野菜(固定種)の種採り実演／コマツナやホウレン草の種まき	石川、有井
7	11月11日(日)	身土不二・おいしい野菜の食べ方(野菜の食べ比べ)	タマネギやニンニクの植付け／ドラム缶利用の粃殻くん炭作り	石川、有井、霜里卒業生
8	12月8日(土)	エネルギーの自給について(バイオガス、SV0、薪ボイラー等)／里山ルネッサンス	再生可能エネルギー設備見学／里山(仙元山)の散策・山は資源の宝庫	石川、有井
9	1月13日(日)	発酵食品が醸し出す叡智	米麹だけで作る甘酒、味噌作り、たくあんの漬け込み	石川、有井
10	2月9日(土)	土は生きている - 微生物のはたらき	落ち葉掃き、踏み込み温床づくり	外部講師
11	3月23日(土)	有機の村おこし(FEC自給圏について)／修了式	ジャガイモの植付け／春夏野菜の種まき(温床での育苗)	金子、石川、有井

講師からのメッセージ



塾長 金子美登

化学肥料や農薬に依存することなく、身近にある資源を生かし小動物や微生物が充満する生きた土をつくる。工業と違い、土をつくれば設計図は全て種子の中にあるのが農業の世界です。そして、手間をかけ世話をすればするほど正直にこたえてくれるのが野菜達です。豊穰なる土を軸とした美しい四季のなかで、大地という最高のキャンパスを用意してお待ちしています。

1948年 小川町下里に生まれる。1971年農林水産省の農業者大学校の第1期生として卒業。同年下里で有機農業を始める。化学肥料・農薬等に依存せず、身近な資源や自然エネルギーを生かし、食物だけでなくエネルギーも自給して自立する農法を実践している。



講師 石川宗郎

小川町の豊かな自然に皆さんと学び、命あふれた野菜、手作りの幸せを共に育めることを楽しみにしています。私も半人前の百姓なので、よろしく願います！

1972年、横浜生まれ。1996年、栃木県那須のアジア学院に学び、卒業後アジアの農村に憧れて、「砂糖の島」フィリピン・ネグロス島に渡る。同島でNGOスタッフとして、「金を儲けるため」ではなく「家族が食べていくため」の有機自給農場の立ち上げに十年以上携わる。現在は霜里農場スタッフとして、金子さんや研修生達と畑を耕す毎日。野菜に囲まれて三人の娘も元気一杯に育ち、父親として幸せを噛みしめている。



講師 有井佑希

霜里農場で研修し、小川町で就農しながらまだまだ学びの途中です。山と川に囲まれ、里山の風景が広がる有機の里で実践をしながら有機栽培の基本を一緒に勉強しましょう。何でも質問してください。

山口県出身。大学で環境問題・国際問題を学び、その解決の糸口として有機農業の世界に魅了され、霜里農場の門戸を叩く。他の農場を含め3年の農業研修を経て、小川町で田畑を始め2年目。

小川町・しもざと有機野菜塾&貸し菜園

【開校日】2012年5月13日（日）～2013年3月23日（土）

【塾の所在地】埼玉県比企郡小川町下里 809

【講師】塾長 金子美登（「霜里農場」農場主）

講師 石川宗郎、有井佑希（有機農業者。「霜里農場」研修終了後、下里地区で新規就農）

【開講時間】春夏秋 10:00～12:00、冬は 13:00～15:00（予定）

【受講資格】家庭菜園や貸し菜園にて有機の野菜づくりに取り組みたいと考えている人。原則年間受講。

【定員】25組（うち、12組は貸し菜園利用者）

【野菜塾受講料】一回につき 2,000円（税込）（家族やグループで受講を希望する場合は1世帯、1グループ2人まで）貸し菜園利用者は受講料半額。その他必要な費用は別途実費負担。

入塾金 3,000円（税込）（貸し菜園利用者は半額で1,500円）

【貸し菜園利用料】月 4,000円（税込）（2012年5月～7月は試行期間のため2,000円）

【テキスト】『野菜づくり大事典』（1,500円、成美堂出版）

【お問い合わせ・お申込み】霜里学校 有機野菜塾事務局 担当：安藤

電話 090-8726-7657 ファックス 0493-81-3040、Eメール mcari63@yahoo.co.jp

貸し菜園のご案内

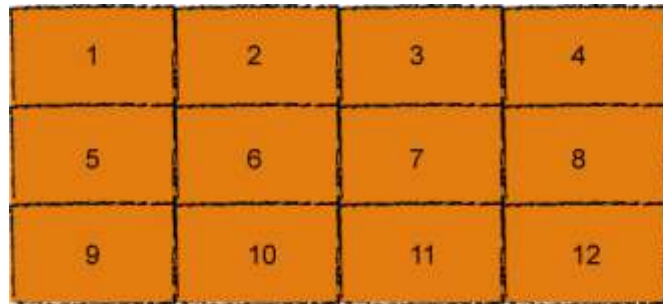
初年度は、有機野菜塾を受講される方の中から希望される12組の皆様に貸し菜園をご提供します。ご参加の皆さまと、一緒に楽しく美味しい有機野菜づくりを通じて塾や菜園の運営を行っていきたく関係者一堂気持ちを熱くしています。

■貸し菜園概要

【場所】「霜里農場」の一角
【広さ】1区画 15㎡ (3帖×5帖)
【募集区画数】12区画

※お使いいただく区画については先着順になります。(後日、お申込み順でご案内いたします。)

■貸し菜園区画 (レイアウトイメージ)



■貸し菜園の魅力

金子美登さんが手塩にかけてつくってきた土で野菜づくり

有機農業の世界では土づくりに5年と言われているほど、美味しい野菜づくりに土づくりが欠かせません。この菜園では、これまで「霜里農場」として野菜が栽培されてきた場所をお借りしますので、最初からふかふかの豊かな土で野菜づくりができるのです!

霜里農場の有機の苗や種

一般の貸し菜園では、苗や種は必ずしも有機ではありません。また、園芸店やホームセンターで販売している種や苗は国産、地産、在来種も少なく、まして有機のものはほとんど手に入りません。この菜園で植えていただくのは「霜里農場」で種取りした種や、それから育てた苗が中心ですから、種や苗から有機です!“適地適作”という言葉があるように、その土や気候に適した種や苗を植えることが美味しい野菜づくりのコツです。

うぐいすやひばりがさえずる美しい農村・木造校舎

埼玉県小川町下里は、都心から50余km、車で1時間ほどのところにあります。菜園の隣は木造の下里分校があります。校庭には遊具や桜の木が。すぐそばを槻川が流れています。懐かしさ満点の雰囲気野菜づくりを楽しんでいただけます

初心者でも安心。親切・丁寧な指導

野菜作りの指導は「霜里農場」元研修生で、新規就農5年目の石川宗郎さんと、有井佑希さんです。石川さんは霜里農場の若手リーダーとして、また、有井さんは昨年小川町に農地を借りて野菜作りを始めました。次代を担う若手有機農業者の方たちと一緒に「有機野菜塾」で毎月学びながら金子さんの最新ご著書『野菜づくり大事典』を教科書に野菜づくりを実践します。



